

## 一人ひとりを大切に 文化をはぐくみ 未来につなぐ予算

一般会計予算 **667億6600万円** [ 前年度比 38億8800万円増 ]

平成28年度の一般会計の予算規模は、前年度比6.2%、38億8800万円増の667億6600万円となりました。第五期長期計画・調整計画の初年度にあたり、計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するとともに、持続可能な市政運営を行っていくため、事務事業および補助金の見直しなどによる経費節減を行い、限られた財源を重点的かつ効

率的に配分することを基本に予算を編成しました。

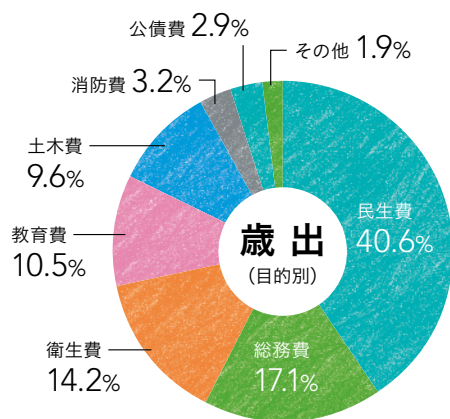
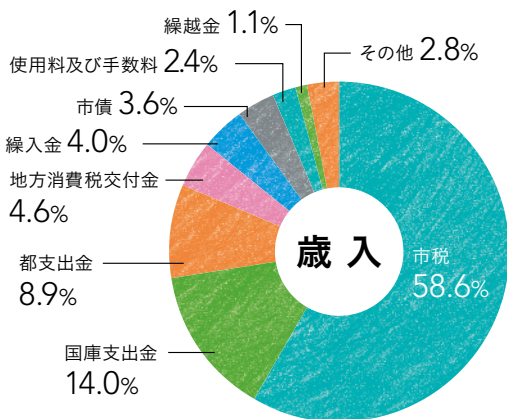
予算とは、4月から翌年3月の会計年度における収支（歳入・歳出）の見積もりで、当該年度に実施する行政サービスの内容や費用を表しています。地方自治法などに基づいて市議会に予算案を提出し、3月の市議会で審議されます。

### 一般会計歳入・歳出予算

歳入・歳出の前年度からの増減額は以下のとおりです。

〈歳入〉全体の59%を占める市税は、個人市民税、固定資産税、都市計画税などの増により6億700万円の増となりました。また、国庫支出金は11億9000万円の増、都支出金は3億6600万円の増、地方消費税交付金は6800万円の減となりました。

〈歳出〉歳出は、行政目的による目的別分類と、経済的性質による性質別分類の2通りの分類方法があります。目的別では民生費が22億7300万円の増となり、全体の40%を占め、衛生費は19億8400万円の増となりました。性質別では、クリーンセンターの建て替えや市民文化会館の改修などの投資的経費が31億8700万円の増、障害者自立支援給付等事業や待機児童対策などの扶助費が7億6400万円の増となりました。



#### ■ 市税の内訳

	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
個人市民税	168億4650万円	162億6100万円	5億8550万円	3.6%
法人市民税	28億2600万円	30億5500万円	△2億2900万円	△7.5%
固定資産税	153億5240万円	151億1200万円	2億4040万円	1.6%
都市計画税	25億280万円	24億7180万円	3100万円	1.3%
その他	15億9620万円	16億1720万円	△2100万円	△1.3%
合計	391億2390万円	385億1700万円	6億690万円	1.6%

#### ■ 主な目的別分類の説明

<b>民生費</b>	社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などの経費、保育園や福祉施設の経費など
<b>総務費</b>	企画、財務、徴税、統計、住民票・戸籍などの経費、庁舎や市民文化会館等の維持管理、人件費など
<b>衛生費</b>	各種検診や予防接種などの保健・医療・健康づくり事業、ごみの収集・処理、公害対策など
<b>教育費</b>	市立小・中学校の管理運営、図書館・武蔵野プレイス・総合体育館などの管理運営など
<b>土木費</b>	道路・公園の整備や維持管理、計画的なまちづくりに関する経費など

## 市民1人あたりの予算額 [ ]は前年度予算

市民の人数  
**14万3262人**  
平成28年1月1日現在

1人当たりの予算額  
**46万6041円**  
[44万2373円]

市債（借入金）の返済に

**1万3366円**  
[1万3628円]

高齢者、障害者福祉  
などのために

**11万8729円**  
[11万3286円]



子育て支援のために

**7万4640円**  
[6万5809円]



ごみ処理、環境保全のために

**5万 927円**  
[3万7492円]



学校教育、図書館や  
スポーツ振興に

**4万9098円**  
[4万5913円]



道路、公園整備など  
まちづくりに

**4万5320円**  
[6万5014円]



行政運営の  
ために

**4万 142円**  
[4万1938円]



文化、コミュニティ、  
国際交流のために

**3万4604円**  
[1万9507円]



市民の健康を  
守るために

**1万6249円**  
[1万6229円]



消防、防災対策に

**1万4704円**  
[1万5215円]



商業振興や消費者保護の  
ために

**3496円**  
[3457円]



市議会運営に

**3279円**  
[3526円]



その他

**1487円**  
[1359円]



### 基金（市の貯金）の状況

区分	平成28年度末 残高見込	平成27年度末 残高見込
財政調整基金	61億 178万円	60億9815万円
特定目的基金		
公共施設整備基金	110億8560万円	130億5609万円
学校施設整備基金	97億3160万円	99億2189万円
吉祥寺まちづくり基金	34億6578万円	35億1499万円
公園緑化基金	41億7558万円	42億9341万円
その他	14億2538万円	15億3964万円
下水道事業基金	4億5360万円	4億2210万円
介護給付費等準備基金	3億5030万円	3億5076万円
合計	367億8962万円	391億9703万円

公共施設や学校などの整備・更新の財源として活用するため、公共施設整備基金や公園緑化基金などを設け、積み立てをしています。

### 特別会計などを含めた借入（市の借金）の状況

区分	平成28年度末 残高見込	平成27年度末 残高見込
一般会計	179億4748万円	172億3513万円
下水道事業会計	90億1582万円	81億4341万円
土地開発公社	93億5585万円	84億9345万円
合計	363億1915万円	338億7199万円

道路や公園、学校など長年にわたり使用する施設の建設費や土地購入費の資金を借り入れ、毎年公債費として返済をしています。多額な支出による財政負担を年度間で平準化することと、将来の市民にも公平に費用を負担していただくという考えにより借り入れを行っています。

### 一般会計歳出予算の主な性質別構成比率

区分	平成 28年度	平成 27年度	内容
物件費	21.6%	22.9%	物品購入、光熱水費、委託料、借上料など
扶助費	20.7%	20.8%	福祉、医療給付費など
投資的経費	19.3%	15.4%	道路や学校などの公共施設の整備費など
人件費	14.5%	15.5%	職員給与、議員報酬など
補助費等	10.9%	10.8%	市民や各種団体に対する補助金など
繰出金	9.1%	9.1%	特別会計などに繰り出す負担金
公債費	2.9%	3.1%	借入金の返済など
その他	1.0%	2.4%	維持修繕費、貸付金、積立金など

### 会計別予算額

会計名	平成28年度	平成27年度	増減率
一般会計	667億6600万円	628億7800万円	6.2%
下水道事業会計	43億5292万円	31億4361万円	38.5%
国民健康保険事業会計	152億7055万円	152億 345万円	0.4%
後期高齢者医療会計	33億9897万円	33億7240万円	0.8%
介護保険事業会計	105億3880万円	105億9315万円	△0.5%
合計	1003億2724万円	951億9061万円	5.4%

### 水道事業会計予算額

区分	平成28年度	平成27年度	増減率
収益的収入	37億5652万円	37億7202万円	△0.4%
収益的支出	36億2033万円	36億2127万円	△0.0%
資本的収入	3582万円	1億 869万円	△67.0%
資本的支出	9億 16万円	10億2357万円	△12.1%

◎ 国民健康保険データヘルス計画(仮称)策定 **459万円**

### 誰もが地域でいきいきと輝けるステージづくり

◎ シニア支え合いポイント制度の試行実施 **232万円**

高齢者施設などでの社会貢献活動に参加する高齢者へ還元可能なポイントを付与することにより、活動への参加を促進して、介護予防や健康寿命の延伸を図る。

生活支援コーディネーター事業 **1200万円**

### 住み慣れた地域での生活を継続するための基盤整備

◎ 特別養護老人ホームへの開設支援 **9800万円**

中重度の要介護者が住み慣れた地域で暮らせるよう、ショートステイ、デイサービス、介護予防拠点など地域包括ケア推進機能を併設した特別養護老人ホーム「とらいふ武蔵野(仮称)」の建設に対して補助を行う(平成29年6月開設予定、定員70名、建設予定地:関前1丁目)。

◎ 障がい者グループホーム防火対策の推進 **750万円**

入居者がより安全に暮らせるよう、グループホームに防火設備を整備する費用を補助する。

## 子ども・教育

### 子ども自身の育ちと子育て家庭への総合的支援

子ども家庭支援センター事業 ~虐待相談機能などの強化~ **4454万円**

私立幼稚園等助成事業 **4億5415万円**

幼児期の教育の充実を図るため、私立幼稚園が実施している研修・研究への支援を拡充する。幼稚園等就園奨励費補助金や私立幼稚園等園児保護者補助金などを引き続き実施する。

認可保育所等の定員拡充の取り組み **9億243万円**

・平成28年4月:認可保育所1園開所、認証保育所から認可へ移行1園、小規模保育事業4施設開所  
・平成29年4月:認可保育所2園開所、認可保育所1園建替え  
・平成29年6月:事業所内保育事業1施設開所

認可外保育施設入所児童保育助成金 **1億763万円**

児童手当・児童扶養手当等支給事業 **21億5195万円**

乳幼児及び義務教育就学児医療費助成事業 **5億8570万円**

ひとり親家庭等医療費助成事業 **2226万円**

ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業 **789万円**

### 地域社会全体の連携による子ども・子育て支援

子育て支援事業 **2136万円**

子育て家庭が地域で孤立せず安心して子どもを育てられるよう、吉祥寺レンタルベビーカーの本格実施や、多様な主体による子育てネットワーク作りの拡充、各種講座、研修などを実施する。



### 青少年の成長・自立への支援

むさしのジャンボリー事業 **1980万円**

平成  
28年度

## 主要な施策および特徴ある事業

第五期長期計画・調整計画の分野別・基本施策に沿って掲載しています。

◎: 新規事業

## 健康・福祉

### 支え合いの気持ちをつむぐ

◎ いきいきサロン事業 **660万円**

地域住民やNPO法人、民間事業者などが定期的に行う地域での高齢者の集いの場「いきいきサロン」の開設や運営に対して補助を行う。

テンミリオンハウス事業 ~新たに1カ所開設~ **1億1251万円**

見守りやつながりが必要な高齢者などの生活を総合的に支援するため、地域の人材や建物を活用し、福祉サービスの提供や地域の集いの場として、地域住民・NPOなどが運営を行うテンミリオンハウスを新たに1カ所開設し、計8カ所の運営に対し補助を行う。



テンミリオンハウスでの活動

生活保護世帯援護事業 **38億7812万円**

### 誰もが地域で安心して暮らし続けるために

成年後見人制度の拡充 ~報酬助成事業~ **300万円**

在宅医療・介護連携推進事業 **876万円**

認知症高齢者支援事業 **2474万円**

療育相談機能の強化と放課後等デイサービスの拡充 **1億9594万円**

みどりのこども館の地域療育相談室ハビットの機能を強化し、障がいのある子どもや発達に課題のある子どもと家族への支援を充実する。また、放課後等デイサービス事業者の参入を促進するため、事業所の開設準備や運営にかかる費用を引き続き補助する。

◎ 重症心身障害者(児)在宅レスパイト事業 **144万円**

◎ 障害者グループホーム医療体制強化事業 **120万円**

医療ケアが必要な障がい者がグループホームでの生活を続けられるよう、看護師の配置などにより医療体制を強化する団体に対して補助をする。

障がい者の権利を守る取り組みの充実 **151万円**

健康福祉総合計画策定に係る各種実態調査 **1821万円**

### いつまでも健康な生活を送るために

がん検診等事業の充実 **1億3597万円**

母子保健事業の充実 **2億1759万円**

妊婦健診項目の拡大、乳幼児健診の回数増、育児学級の拡充などにより、妊娠から子育て期までの切れ目のない支援を行う。





- ・小学校高学年への理科指導員の配置
- ・体育を専門とする学習指導員の配置の拡充

教育推進室の充実	1605万円
学校施設整備基本計画(仮称)の策定	601万円
小中学校体育館の非構造部材(特定天井)耐震化工事	1億705万円
◎旧桜堤小学校校舎等解体工事	1億3389万円
セカンドスクール・プレセカンドスクール	1億4098万円

## 文化・市民生活

### 地域社会と市民活動の活性化

コミュニティセンターの管理運営およびコミュニティ活動  
4億3299万円

- ・コミュニティセンターの管理運営
- ・エレベーターの設置(緑町・関前コミセン)
- ・コミュニティ未来塾(仮称)の開催 など

### 互いに尊重し認め合う平和な社会の構築

平和啓発事業の推進 375万円

夏季平和事業や平和の日イベントなどを通じて、市民に平和の大切さを伝える啓発事業を推進する。戦争体験者からの聞き取り調査を引き続き実施するとともに、平和・憲法手帳および戦争体験記録集を広く市民に配布していく。また、憲法についての認識を深めるため、憲法月間記念行事を5月に開催する。



平和の日イベント

男女共同参画施策の推進 3231万円

- ・むさしのヒューマン・ネットワークセンターの管理運営  
～センターの移転と機能拡充～
- ・男女参画施策事業 ～条例案の検討など～

### 市民文化の醸成

◎ホストタウン構想の推進 660万円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、全国の自治体とオリパラ参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流等を図るために行う「ホストタウン」に立候補し、友好都市であるブラショフ市のあるルーマニア国のホストタウンとして登録された。ルーマニア国を応援し、文化・スポーツの交流を深め、地域活性化などを図る。

市民文化会館の改修 33億777万円

◎文化振興基本方針(仮称)策定に向けた調査研究 312万円

観光振興の推進 7606万円

まちの魅力を発信するとともに、おもてなしの体制を整えていくため、観光推進計画の改定、(一社)武蔵野市観光機構への支援のほか、多言語対応の吉祥寺マップの作成や、外国人対象のまち歩きツアーの開発など、外国人来街者への体制を強化する。

### 青少年活動育成事業

3157万円

中高生リーダー講習会や次世代担い手育成キャンプ、青少年関係団体への支援、家族ふれあい自然体験事業などを実施し、自然・家族・人との触れ合いによる青少年の健全育成と地域の活性化を図る。大野田公園での出張プレーパークを定期的に開催し、地域住民の参加・参画型の実施に向けて、実践のノウハウを提供しながら支援する。若者サポート事業を継続し、課題や悩みを抱えていたり、人の関わりや居場所を求める高校生世代の若者に対して、日常生活支援・学習支援などを行う。



大野田公園のプレーパーク

地域子ども館事業および学童クラブ事業 4億8672万円

児童のより安全安心な放課後の居場所のために、地域子ども館あそべえと学童クラブの職員体制や環境を整備する。

- ・学童クラブ開所時間を午後7時まで延長(登録制)
- ・両事業を総括する施設長を3施設に配置(試行)
- ・関前南小学学童クラブの増築
- ・地域子ども館あそべえでの障害児の受け入れ体制の拡充

児童館の管理運営 1637万円

子ども文化・スポーツ・体験活動事業 459万円

### 子ども・子育て家庭を支援する体制・施設の整備

私立幼稚園における預かり保育の拡充(試行) 800万円

3歳児の受入先を確保するため、夏休みなどの長期休暇中を含めて概ね年間250日、在園児の預かり保育を拡充する幼稚園に対して補助を行う。

### 次代を担う力をはぐくむ学校教育

学習活動でのICT機器の積極的な活用・整備

～電子黒板の小中学校全校導入～ 4967万円

分かりやすい授業や学習意欲を向上させる授業により、児童・生徒の思考力・判断力・表現力などを育成するため、電子黒板機能付きプロジェクタ、書画カメラなどのICT機器を導入する。



ICT機器を活用した授業

特別支援教育の推進

7206万円

児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実を図るため、平成29年度の開設・指導開始に向けて特別支援教室の導入と知的障害学級の新設を行う。

教育相談事業の充実

9062万円

子どもたちの抱える複雑な課題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを1名増員し、教育相談事業の充実を図る。

学力の向上と個性を伸ばす児童・生徒指導 5651万円

- ・少人数指導、学習支援教室などへの学習指導員の配置
- ・外国語指導助手を活用した外国語活動の授業の充実

## 多様な危機への対応の強化

### 生活安全対策事業

～ホワイトイーグル・ブルーキャップ・市民安全パトロール隊・ミッドナイトパトロール～  
1億1890万円

消費生活センターの管理運営 1597万円

## 緑・環境

### 市民の自発的・主体的な行動を促す支援

環境啓発施設エコプラザ(仮称)の整備検討 1244万円

◎ 井の頭恩賜公園100周年記念啓発事業 340万円

平成29年度の井の頭恩賜公園100周年に向けて、これまでの緑の歴史・経緯を振り返り、子ども達にもわかりやすい漫画などを用いた冊子を作成してPR活動を行う。

緑の保全サポート制度「緑の街並み高め隊(仮称)」モデル事業 150万円

水の学校関連事業 241万円

身近な水の循環から上下水道の役割、水に関わるまちの歴史など、さまざまなテーマの講座を催し、水環境の保全などについて市民が考え、自発的な行動につながる支援を行う。



水えんにち

雨水浸透施設等助成事業 2060万円

### 環境負荷低減施策の推進

エネルギー地産地消都市の構築 3271万円

創エネ、省エネ、エネルギーの効率的な利用を進めるとともに、市民・事業者・行政(市)の連携により、既成市街地である本市ならではのエネルギー地産地消都市を創造する。

- ・中央図書館への太陽光発電システムの設置
- ・むさしの自然観察園の既存井戸への地中熱利用システムの試験的導入
- ・住宅用のエネルギーマネジメント・省エネ・創エネ機器の設置に対する助成の実施

◎ エネルギー需給側施設における設備機器最適化検討 994万円

環境舗装事業 1億1020万円

### 「緑」を基軸としたまちづくりの推進

第5期緑化・環境市民委員会の設置 333万円

◎ 生物多様性基本方針の策定 200万円

水・緑などの自然環境や生物生息調査などを踏まえ、既成市街地における生物多様性を保全するための基本的な考え方を示す。

自然環境実態調査 1193万円

緑と水のネットワーク事業 ～公園等建設事業、水辺環境事業～  
1億8918万円

## 市民の多様な学びやスポーツ活動への支援

◎ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会&ラグビーワールドカップ2019関連事業 1860万円

スポーツの機運醸成、スポーツ活動への参加の支援、障がい者スポーツの振興を図る。

- ・「観る」・「体験する」スポーツイベントの開催
- ・障がい者(児)スポーツへのきっかけづくり、環境づくり
- ・スポーツの魅力を伝える講座などの実施



エンジョイ卓球デー

総合体育館メイン・サブアリーナの天井改修工事の設計 2451万円

◎ 吉祥寺図書館リニューアル計画の作成 200万円

吉祥寺の地域特性や多様なニーズに対応するため吉祥寺図書館のリニューアル計画を作成する。利用者サービスの向上や本をきっかけとした新たなつながり作りを目指す。

武蔵野ふるさと歴史館の管理と運営 7075万円

土曜日の開館の準備や公文書専門員を配置し、引き続き歴史公文書を公開、保存、管理する。平成27年度から取り組んでいる中島飛行機武蔵製作所関連資料については、調査、データの収集、研究および公開のための文書翻訳を行う。

ひと・まち・情報 創造館武蔵野プレイスの管理運営 5億6996万円

### 地域の特性を活かした産業の振興

認定農業者経営改善支援補助事業 250万円

創業支援 ～インキュベーション施設運営費補助～ 1686万円

新たに市内で事業展開する起業者への支援のほか、インキュベーション(創業支援)施設を運営する事業者に対して補助を行う。

### 都市・国際交流の推進

海外との交流事業 2080万円

国内友好都市との交流事業 449万円

友好都市アンテナショップ運営事業 465万円

### 災害への備えの拡充

緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業 11億6779万円

民間住宅等耐震化支援事業 4742万円

災害用トイレの設置(桜野小、第六中) 3345万円

民間の賃貸住宅への入居が難しい高齢者などの住宅確保のため、民間賃貸住宅の空き室を活用した入居支援を実施し、併せて緊急通報装置設置助成や定期的な見守りを行う。

**分譲マンション管理・再生支援事業 467万円**

### 三駅周辺まちづくりの推進

**パーク吉祥寺エリア整備事業化検討 500万円**

**都市計画道路3・3・14号線南口駅前広場事業(吉祥寺駅) 5000万円**

**三鷹駅北口街づくりビジョン(仮称)の策定 236万円**

三鷹駅北口周辺地区の特性を踏まえ、散在する市有地を含む低・未利用地の適切な土地利用、交通体系のあり方、玉川上水などの地域資源を活かした街の顔づくりなど、市民などの意見を取り入れながら、今後進めていくまちづくりの方向性を定める。



三鷹駅北口

### ◎ 公民連携(PPP)による武蔵境駅北口市有地の有効活用

**336万円**

公共施設マネジメント手法の一つであるPPPを活用し、武蔵境市政センターの移転のほか、地域活性化にも配慮したまちづくりを行う。

**武蔵境地区区画道路整備事業 4億7870万円**

### 安全でおいしい水の安定供給

**配水管網整備の推進と浄水場施設の維持・更新 4億7385万円**

## 行・財政

### 市民視点に立ったサービスの提供

**市税等の収納方法の多様化 3027万円**

Pay-easy(ペイジー)による納付の開始や、口座振替の範囲を広げ、納税者の利便性の向上を図る。また、平成29年度の都内全62市区町村と東京都による事業主への特別徴収義務者一斉指定(オール東京特別徴収推進宣言)に向けて準備を進める。

**◎ コンビニエンスストアでの証明書交付 1424万円**

### 市民に届く情報提供と市民要望に的確に応える仕組みづくり

**ホームページシステム更新 612万円**

**市民と市長のタウンミーティング 76万円**

### 公共施設の再配置・市有財産の有効活用

**公共施設改良保全整備・劣化保全整備 5億4770万円**

### 社会の変化に対応していく行財政運営

**新公会計制度の導入 2094万円**

市の予算に関する資料は、市役所市政資料コーナーやホームページなどでご覧いただけます。

## 循環型社会システムづくりの推進

**新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設および周辺整備事業 43億8333万円**

平成29年度稼働に向けて建設工事を進め、新工場棟を完成させ、今秋から試運転を行う。新施設の建設にあわせて、新施設を核とした周辺地域のより良いまちづくりを実現する。



新クリーンセンター建設状況

**◎ 粗大ごみ収集受付システムの構築 1865万円**

**◎ ごみ収集総合的検討事業 612万円**

## 生活を取り巻く様々な環境の変化に伴う新たな問題への対応

**放射線に関する対策 777万円**

## 都市基盤

### 地域の特性にあったまちづくりの推進

**景観まちづくりの展開 ~ガイドラインの策定など~ 338万円**

**景観道路事業 2631万円**

良好な都市景観の創出、安全で快適な歩行空間の確保、防災機能の向上を図るため、景観整備路線事業計画に基づき、道路プラン検討や電線共同溝の予備修正設計などを行う。



七井橋通り

### 都市基盤の更新

**橋りょう長寿命化事業 1億1188万円**

### 利用者の視点を重視した安全で円滑な交通環境の整備

**放置自転車対策業務 2億689万円**

**ムーバス運行事業 9209万円**

**◎ 自転車走行空間ネットワーク計画の策定 540万円**

### 道路ネットワークの整備

**道路新設改良事業 2億2628万円**

**都市計画道路7・6・1号線(御殿山通り)事業 9945万円**

### 下水道の再整備

**雨水貯留浸透施設設置事業 1億1100万円**

**女子大通り幹線管きょ更生工事 3億5770万円**

**石神井川排水区雨水幹線整備事業 13億1346万円**

**区部流入増補管きょ整備事業 2億7629万円**

**◎ 下水道事業公営企業会計移行業務 1443万円**

### 住宅施策の総合的な取り組み

**◎ 住宅確保要配慮者住宅確保事業 575万円**